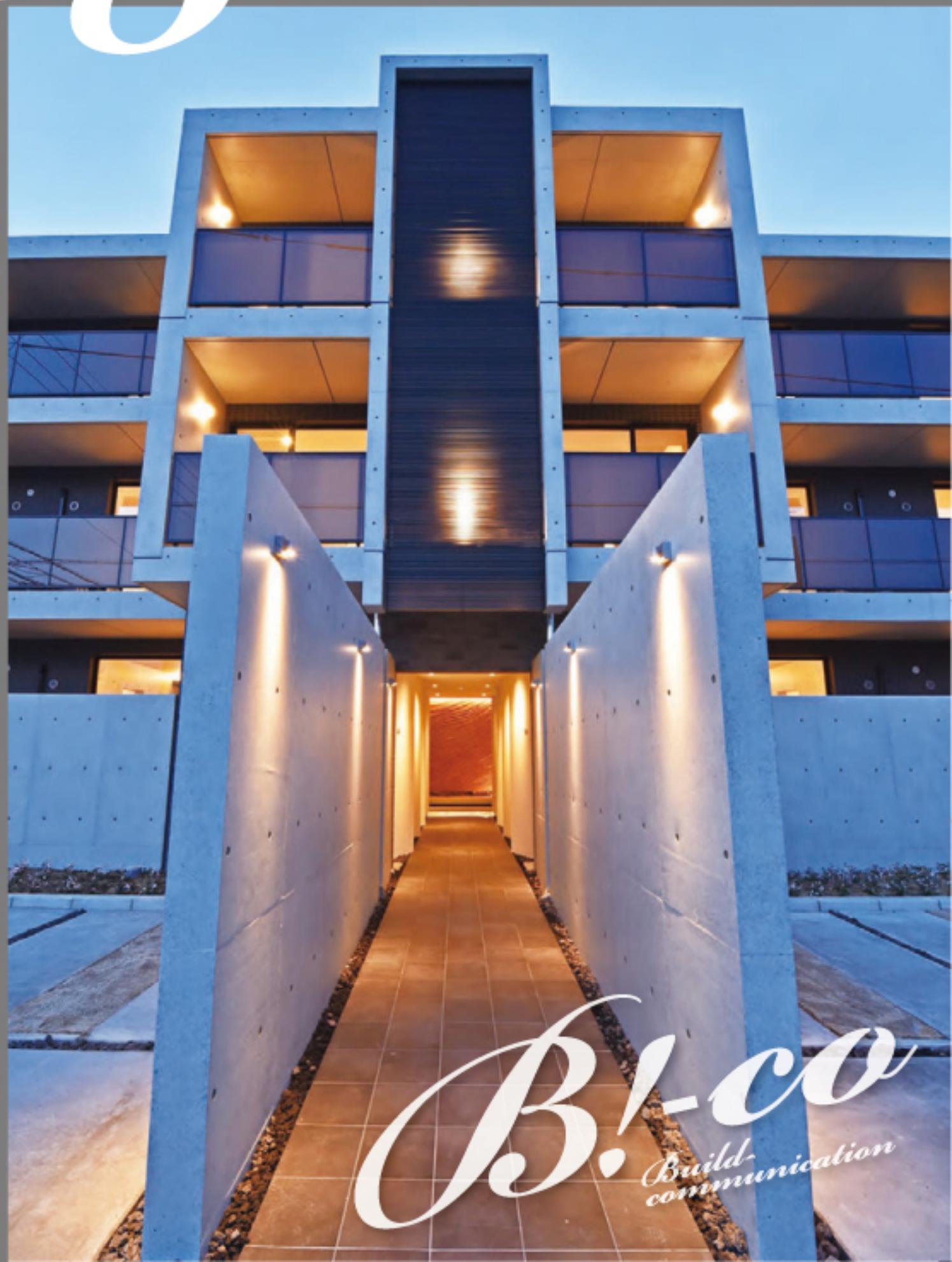


58

2018.04
Tokai-Build



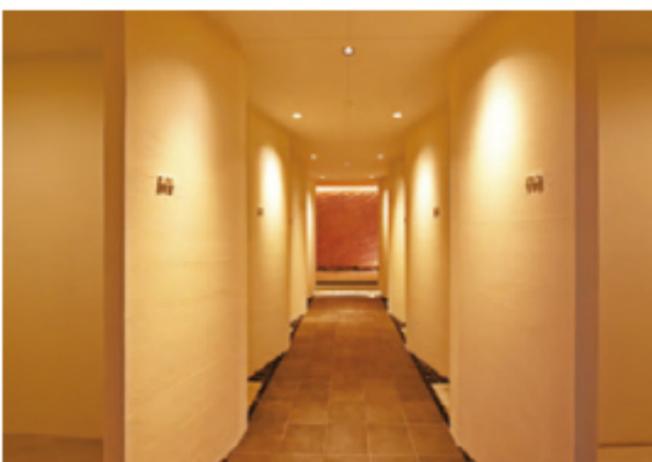
B!-co
Build-communication



ドラマチックエントランスのアイストップの左官壁



オートロック操作盤背面には直線と陰影の左官壁



アプローチ脇には傾斜化された駐輪スペースが並ぶ

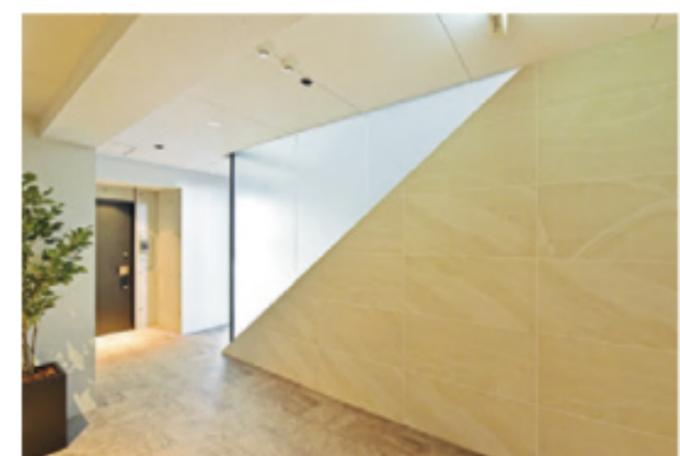


SUNNY·SIDE V (昭和区恵方町)
設計: 東海・ビルド一級建築士事務所 施工: 株式会社 東海・ビルド

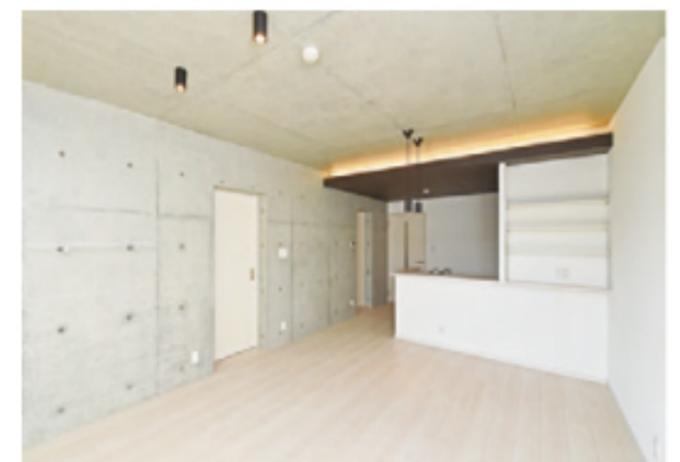
SUNNY·SIDE V



アプローチの見直し



完全な屋内空間でホテルのような共用部分



コンクリートの壁に空けた穴がインテリアのテーマ

Prologue

オーナー様との出会いは突然訪れました。
昭和区吹上にビルの施工した賃貸マンション「ゼフォル吹上」があります。
すぐ東に隣接する家電量販店に立ち寄った際に弊社の管理看板をご覧になられ問い合わせを頂きました。
丁度のタイミングで名東区藤が丘にてマンション経営見学会を開催中。
ご家族でご来場頂き、様々な質問を矢張り早に受けました。あきらかな「建築好き」。
“只者ではない…”と感じたのが昨日の事のようにです。
ご家族全員お人柄が良く、なぜかご縁があるような気がしたので覚えています。



Plan

シンメトリーなデザインにこだわった計画。
2枚のコンクリート壁に挟まれたアプローチを歩いていくと、ドラマチックなエントランス空間が広がります。
完全に傾斜化された駐輪スペースの斜め壁が連立し、突きあたりのアート左官がお出迎え。オートロック操作盤の背面や自動ドアの裏面も左官壁で彩りました。
住戸内はゆったりとした70㎡超えの2LDK。
間取りのコダワリは回遊動線を2つ重ねた8の字動線。
キッチン→洗面→WIC→物干しの家事動線と、来客時の裏動線が絶妙に組み合わせられています。

- 建物名 — SUNNY·SIDE V (サニーサイドV)
- 所在地 — 名古屋市昭和区恵方町
- 構造 — 鉄筋コンクリート造3階建
- 面積 — 敷地面積—459.24㎡(138.92坪)
建築面積—260.57㎡(78.82坪)
延床面積—710.10㎡(580.29坪)





sai (守山区小幡南)

設計: 東海・ビルド一級建築士事務所 施工: 株式会社 東海・ビルド

小幡の地に新しいランドマークを造りたい。
 そんなオーナー様の熱い想いを、
 東海・ビルドの感性とオーナー様の感性との融合により具現化!!

Episode

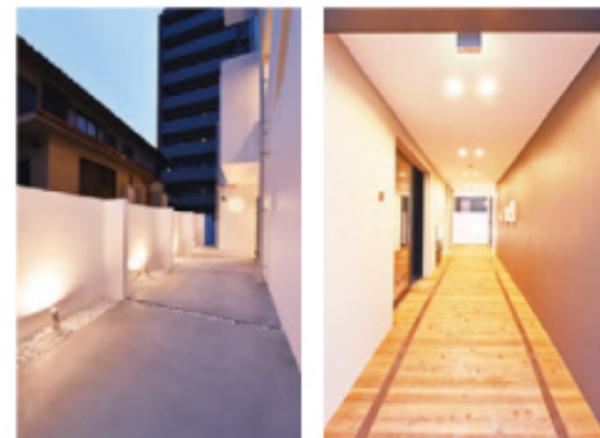
saiの名称の由来は【偶然】。
 偶然で人々が集まる出会いの場所を提供したい…
 そんな想いから付けられたマンションネームです。
 その【偶然】から始まったこのsai。きっかけはオーナー様が【偶然】通りかかった
 弊社施工の大石ジム様。
 オーナー様が「かっこいいな」と思われ、インターネットで検索したところ東海・ビルドがヒット。お問い合わせを頂くという流れでした。
 祖父が設計士さんをやってみえた事も影響しているのか、
 お孫さんにあたるオーナー様も建築好き。第一印象はまさにビルドユーザー様。



Facade

基礎となる1階部分には、東海・ビルドの代名詞であるコンクリート打放しを取り入れて重厚感を出し、上階はホワイトとブラックの塗装でシンプルにまとめました。

交差点に面する外壁には、45センチより少し小さい42センチのブリックタイルとボータータイルを組み合わせ、外壁にアクセントを与えました。



Interior

コンクリート打放しとモノトーンでまとめた【Aタイプ】、IKEAの商品を取り入れるという新しい試みをした【Bタイプ】、アメリカンスタイルをコンセプトに、ビルド史上最大級の吹抜けを有する【C・Eタイプ】、そして広々としたLDKの中央に吹抜けを設けた【Dタイプ】、全5タイプ全てが異なる間取り構成で周辺賃貸との差別化を図ったプロジェクトです。



Atype



Dtype



Atype



C・Etype



Btype

sai

- 建物名 — sai (サイ)
- 所在地 — 名古屋市守山区小幡南
- 構造 — 鉄筋コンクリート造4層建
- 面積 — 敷地面積/447.85㎡(135.47坪)
 建築面積/216.40㎡(65.46坪)
 延床面積/410.86㎡(124.29坪)

storia (中区新栄)



■ オーナー様とのストーリー

最初にオーナー様から連絡を頂きお会いした時に、大変懐かしい昔の当社の広告を拝見しました。

十数年前、当社が手掛けたお店屋さんの店頭に広告を置かせて頂いている時代がありました。名東区にある雑貨屋さん並べた広告を当時奥様がお持ちになり、十数年大切に保管して頂いていたとのことでした。それだけでも光栄ですが、数社提案を聞かれた中で当社を選択頂きました。

今回は隣家のご協力無しでは大変難しい工事でしたが、隣家が当社の協力業者様だったという事もあり、様々なご縁が繋がって完成を迎えることができました。



■ 設計コンセプト

それぞれ立つ4枚の柱によって空間構成された、都市型デザイナーズマンション。中央の共用部を軸に、両サイドに住戸を配置し、戸境のない各戸完全に独立した居住空間を実現。

ビルの代名詞であるコンクリート打放しと、工事部の技術力を活かした、放射状の壁が創り出すファサード。

1K+Sという[食寝分離型]の台形の間取構成。

周辺の賃貸マンションとの差別化をコンセプトに、外観・内観において差別化を図ったプロジェクトです。

- 建物名 — storia (ストーリア)
- 所在地 — 名古屋市中区新栄
- 構造 — 鉄筋コンクリート造5階建
- 面積 — 敷地面積/198.16㎡ (59.94坪)
建築面積/108.57㎡ (32.84坪)
延床面積/450.71㎡ (136.33坪)

THE ONE 東山元町 <千種区東山元町>



設計：東海・ビルド一級建築士事務所 施工：株式会社 東海・ビルド

■ オーナー様とのストーリー

オーナー様が生まれ育った住宅を共同住宅に建替えるお話を頂いてプロジェクトがスタートしました。旧オーナー様邸も重厚かつ品が有る佇まい。この雰囲気を継承し、東海・ビルドとオーナー様の思いを形にすべく計画を進めていきました。敷地は163坪で閑静な住宅街に位置しており、オーナー様邸、2LDK×3戸、1LDK×2戸の合計6戸のオーナー住戸付の共同住宅を街並みに合った形でご提案。建物にオーナー様が好まれるノスタルジックでラグジュアリーな雰囲気を入れたり、東海・ビルドの代名詞であるコンクリート打放しとの調和をテーマとしました。



■ 設計コンセプト

東側に傾斜し高低差がある敷地。都市における良好な自然的景観を維持するために風致地区に指定され、建築基準法上にも高さ制限等の大変厳しい規制がかかっていました。そのような法規制をプラス面として捉え、土地を最大限有効活用するよう設計に落とし込んでいきました。外観は二丁掛けタイルとコンクリート打放しを使い、バルコニーを一部跳ね出すことにより特徴的な外観としてトータルデザイン。照明器具を吟味し、ノスタルジックでラグジュアリーな雰囲気としています。また、高低差を利用して地盤を設定し、東側の東山公園側に広がる景色を借景として取り込み、開放的かつ豊かな住空間を併せ持った住戸としています。





ビートルミュージアム…
ではありません



針葉樹合板による
コンクリート打放し仕上



陰翳礼賛



ビートル博物館でもありません

尾崎山ガレージハウス〈名古屋市〉



緊張と緩和の絶妙なバランス

鉄筋コンクリートの建物に和瓦。中々お目にかからない組み合わせのこの建物は、建築玄人オーナー様のこだわりの詰まったガレージハウス。針葉樹合板を型枠に使ったコンクリート打放しや、新二文字軒の和瓦、銅の樋、サッシレスの窓、コンクリートの軒下空間、限界まで低く抑えられたプロポーション、照明デザイナーによる照明計画、天井が繋がった二階の居室空間、ラワンベニヤの建具と床 e t c … コダワリを数え上げればキリがありません。個性的なガレージハウスが完成しました。

- 建物名 — 尾崎山ガレージハウス
- 所在地 — 名古屋市
- 構造 — 鉄筋コンクリート造2階建
- 面積 — 敷地面積/280.00㎡(84.70坪)
建築面積/ 96.35㎡(29.15坪)
延床面積/144.92㎡(43.84坪)

第16回建築見学ツアー IN 御殿場のご案内

今回は少し足を延ばして一気に御殿場へ!

このツアー過去最長距離を走り抜けても見る価値のある建築とは?

新緑の富士山を眺めるドライブと、新旧取り混ぜて今回も名建築づくしの旅です。

■富士山世界遺産センター

設計は坂茂(ばんしげる)。昨年12月23日にオープンしたの最新建築。屋根を支える圧巻の木組は正面の水盤に映る姿が富士山の形を描く。湖面に映る逆さ富士とは真逆の発想。富士山について学ぶ展示とともに日本でも類を見ない木組みを体験します。

■浅間茶屋(昼食)

昼食は富士山世界文化遺産の構成資産である北口本宮富士浅間神社のすぐ近く、山梨名物ほうとうをはじめ静謐な大気に包まれてたつ美食の邸。

■旧岸邸

現代数寄屋の巨匠・吉田五十八(よしだいそや)設計。満州国総務庁次長、自由民主党幹事長(初代)、自由民主党総裁(第3代)、内閣総理大臣臨時代理、内閣総理大臣(第56・57代)などを歴任し、「昭和の妖怪」と呼ばれた岸信介の邸宅。現代数寄屋の神髄を体験します。

■とらや工房

旧岸邸と庭園を囲んで位置する和菓子の「とらや」工房。このツアーの京都編で訪れた京都とらやと同じく、内藤廣の設計。円弧を描く平面にきれいな軒が伸びる建物。庭園とお茶・和菓子と建築をゆっくり堪能しましょう。



新緑の富士を眺めながら一日、建築に浸る旅。ご応募をお待ちしています。ご応募が定員になり次第、締め切らせていただきます。



■旅程

6:30 東海・ビルド集合(7:00発) ————— 9:35~11:10 富士山世界遺産センター
 ————— 11:20 浅間茶屋本店(昼食) ————— 13:30~15:00 東山旧岸邸・とらや工房(入場)
 ————— 18:50ごろ 東海・ビルド着

■日時 / 平成30年5月24日(木)

■受付締切 / 平成30年5月10日(木)

■費用 / お一人様 ¥5,000

※費用には交通費、昼食代、各施設の入場料が含まれます。

桜の時期も終わり新緑が目に見えやかに映る今日この頃、皆様こんにちは、ビーコ編集部です。
 今年の冬は、本当に寒さが厳しかったですね。日本各地で大量に見舞われ野菜の値段も高騰し、皆様の台所にも影響が出たと思います。
 明るい話題としては、平昌五輪・パラ五輪の日本選手の活躍に感動しました。スポーツは国境や政治を超越できる素晴らしいイベントと再認識致しました。また、春と言えば「球春到来」です。選抜高校野球をスタートにプロ野球の開幕、メジャーリーグにも目が離せないですね。大谷選手の二刀流は、如何に!?
 6月には、4年に一度のW杯サッカーがロシアで開催されます。日本はもとより世界の一流選手の技術をしかこの目に焼き付けたいと思います。気がかりなのは地元ドラゴンズ。キャンプ・オープン戦と松坂フィーバーで満きあがり、去年とは違う熱気を感じます。活躍を期待したいですね。
 Bi-coの内容も弊社の熱気をお伝えできるように発信していきます。今後ともよろしくお願いいたします。
 TOKAI-BUILD NEWS「Bi-co」編集部



株式会社 東海・ビルド

特定建設業 知事(特-27)第49209号 宅地建物取引業 知事(4)第18792号
 東海・ビルド一級建築士事務所 住宅性能保証制度登録店
 〒465-0008 名古屋市中東区猪子石原一丁目1307番地

☎052-772-9100(代)

http://www.tokai-build.com
 E-mail eigyo@tokai-build.com
 blog tokai-build.blog.ocn.ne.jp

東海・ビルド | 検索